

がん登録部会 Q I 研究

「がん診療均てん化のための臨床情報データベース構築と活用に関する研究」

への参加について

【参加の背景と目的】

当院は平成 20 年より東京都が指定する「東京都がん診療連携拠点病院」となっております。これは国が指定するがん診療連携拠点病院と同等のがん診療機能を有する施設が指定されるものとなっております。この度、当院におけるがん医療の質向上を目的として、国立がん研究センターが実施している QI 事業にも参加することといたしました。この QI 事業では、「院内がん登録」と「DPC (Diagnosis-Procedure Combination と呼ばれる、診療データ)」の情報を基にした様々な指標が提示されております。

結果は、当院でのがん診療の現場にフィードバックすることで、医療の質向上に役立てることが可能となります。

【研究の対象】

当院において 2016 年以降に診断又は治療が行われたがん患者の方々を対象となります。尚、DPC データは 2015 年 10 月以降の診療データを提出します。

【本研究について】

本研究では情報として院内がん登録と DPC データを用います。このデータに含まれる情報は以下のものが挙げられます。

・性別、診断名、診断年月、初回治療方針、ステージ、施設名、入退院年月日、診療明細 等

DPC データから氏名・診察券番号を削除して代わりに院内がん登録で個人情報を削除した際に置き換えられた専用番号を国立がん研究センターに提供します。研究実施期間は令和 9 年 3 月 31 日までですが、国立がん研究センターの倫理委員会の審査を経て延長の可能性があります。対象症例期間ですが、研究対象年の前年 10 月～翌々年 3 月までの全がん患者の DPC データの提供を依頼しております。よって 2017 年症例ならば対象症例期間は 2016 年 10 月～2019 年 3 月までの DPC データ、2018 年は 2017 年 10 月～2020 年 3 月となります。

(参考) 国立がん研究センター がん対策研究所 医療政策部
がん診療評価指標 (QI) の開発と計測システムの構築 (がん登録部会 QI 調査)
<https://www.ncc.go.jp/jp/icc/health-serv/index.html>

【外部への試料・情報の提供・公表】

院内がん登録の専用番号と参加施設の診察券番号の対応表は、当院において個人情報管理者が鍵のかかる場所で管理します。研究事務局へのデータの提供は、アクセス権を付与された担当者のみが利用できるシステム上で行われます。提供されたデータは国立がん研究センターの高セキュリティ領域に保存され、研究責任者により個別のアクセス権を付与された者のみがアクセスできる状態で保管されます。国立がん研究センター以外の外部へのデータの提供は行いません。外部への成果

の公表は、学会・論文発表あるいは公開の報告書といった形で行われ、学術・がん対策に活用されます。報告に際しては、常に集団を記述する数値データのための報告とし、個人が特定される可能性のある個別データの報告・公表は一切行わず、かつ特定の個人が発表成果から同定できないように十分に配慮されます。

【問い合わせ先】

個人を特定できない匿名化したデータを国立がん研究センターへ提供します。情報が当該研究に用いられることについて、患者本人もしくは本人代理人の方がご了承いただけない場合には研究対象と致しませんので、下記連絡先までお申出ください。この場合も患者本人に不利益が生じることはありません。

本研究内容に関する問い合わせ先：

国立がん研究センターがん対策研究所 医療政策部
〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1 TEL：03-3542-2511（内線 1606）
研究責任者 東 尚弘

患者情報について研究へ利用することを拒否する場合の問い合わせ先：

東京都済生会中央病院 がん診療統括センター がん情報管理室
〒108-0073 東京都港区三田 1-4-17 TEL：03-3451-8211（内線 4630）
研究代表者 星野 晴彦
研究責任者 船越 信介
実務責任者 中野 智郎